

船橋非常通信連絡会 ニュース

☆ オンエア・ミーティングの時間が変わりました 432.76 MHz 混信なら down QSY

第12号

毎土曜 08:00～ 毎日曜 21:00～ 毎第2 第4 日曜 144.76 MHz

2016 January

☆ ロールコール 432.76 MHz 毎月第1 日曜 21:00～

J J 1 Y N A HP <http://www.jarl.com/jjlyna/>

2015年「移動運用訓練」実施報告

移動運用担当 J A 2 SWH 佐竹康雄

2015年10月18日(日) 09:00～16:00 千葉県立船橋県民の森(船橋市大神保町586)にて船橋市アマチュア無線クラブの「移動運用訓練」を実施しました。当日は晴天となり絶好の移動運用日和でした。

今回の移動運用訓練に当たっては8月頃から検討を開始して、候補地として3つを検討することから始めました。

- ① 昨年と同様に千葉県立行田公園を利用する
- ② 千葉県立船橋県民の森の利用を検討する
- ③ 金杉緑地、海老川付近のいつもの空き地(船橋市東町)、等の候補地の検討

条件はアンテナ設置のスペースが十分あること、炊き出し演習(昼食のバーベキューや鍋物)で火が使えることなどです。本番に備えて様々な場所を運用訓練で確認しておきたいという目的もあります。

数カ所の現地調査と県民の森公園管理事務所との事前折衝の結果、今年度は千葉県立船橋県民の森で移動運用訓練を行うこととしました。

1. 公園事務所との打合せと事前準備

船橋市県民の森とは次のコンタクトをとり計画を進めました。釜戸を二つ借りることで他には場所使用の料金は不要であること、場所は前日ロープを張って確保してあること等、公園管理事務所長は好意的に対応いただきスムーズに運用訓練の段取りが進みました。移動運用実施までに下記を実施しました。

- ① 現地調査と公園管理事務所長への頭出し(JL1CML) 2015/8/11
- ② 公園管理事務所長への実施計画書の説明と申請書提出、現地調査(JA2SWH) 2015/8/15
- ③ 実施計画詳細説明と借用品の申し込み(JA2SWH, JL1CML, JG1DVY) 2015/10/4
- ④ 前日の最終打合せと場所確保のトラロープ張り(JL1CML, JG1DVY) 2015/10/17



運用場所



2. 当日の運用状況

移動運用訓練は船橋市アマチュア無線クラブに免許された社団局 J J 1 Y N A を設置して HF ~ UHF 帯までを運用することとしました。設置した設備は次のとおりです。

リグ： I C - 7 0 0 0 M、 F T - 9 9 1 M

アンテナ： A H 4 + ロングワイヤ、 145 / 430 M H z 用 グラウンド プレン アンテナ (6 m ポール に 取 付 け)

電源： H O N D A エ ネ ポ (ガ ス ボ ン ベ 式 発 電 機) 9 0 0 W × 2 台 を 並 列 運 転 (1 8 0 0 W)



アンテナの工事中(JA1WHD, JF1XPH) アンテナの工事中(JS1IWA, 7L3QNB) HF ロングワイヤと 144/430 GP

アンテナ設置場所となる「集いの広場」にはスプリンクラーが設置されており、水道配管があるためこれを傷つけないため配管を避けるよう十分に注意してステーアンカを打ち込みました。また当日は日曜日で他の来訪者(キャッチボールやサッカーをする家族連れ等)が多く訪れており、来訪者がアンテナに近づいたり、支線に躓いたりしてケガ等しないように、アンテナポール、支線アンカーの周囲はカラーコーンとトラテープ/トラロープを使って養生しました。6mの伸縮ポールの最上部にはGPアンテナを取り付け、その約30cm下にAH-4アンテナチューナを取り付けました。AH-4には約20mのロングワイヤを接続して、反対側の端は国旗掲揚ポールに結び付けました。(これらは公園側事前承諾済)



運用中の JH1RFU



運用テント(タープ)とアンテナサイト



CW 運用中の JA2SWH

今回の移動運用での交信局数は合計 55 局でした(HF : 41 局、 144 : 2 局、 430 : 2 局)。

県民の森での運用場所は回りを背丈の高い木で囲まれ V/UHF だけでなく HF も飛びが悪いのではないかと心配していました。

しかし 7MHz の運用では C Q を出せば次々に呼ばれてパイルアップになった時もあり 7MHz での運用場所としては十分であるとの検証ができました。



ガスボンベ発電機をパラ運転 調理中の JL1CML 木村シェフ けんちん汁準備中(JF1XPH, JA7THE)

当日の昼食は炊き出し演習を兼ねて公園から借用した野外炉を利用して自炊を行いました。

メニューは「けんちん汁」とその残りスープを使った「カレーうどん」です。食材はバーベキューの場合は公園側からも調達できるのですが、今回の食材は全て持ち込みました。

参加の皆さんは満腹になるまで楽しみました。

3. 参加者と全員の記念撮影

参加者は22名と多くの方々に参加いただきました。アンテナ設置、無線運用を楽しんだり、会食しながら無線の話に花が咲き、クラブ員相互の懇親を深めることができました。

皆様から頂いた会費の残金については活動資金としてクラブの会計に組み込ませていただきます。

参加各局(順不同) : JA1XQC、JH1GEN、JL1CML、JG1DVY、JA2SWH、JI1AIU、JS1IWA、JF1XPH
 JA7THE、JA1WHD、JG1KLK、JH1EKM、JI1KCU、JJ1GRK、JF1UBU、JA1TRM
 JH1RFU、JA6AZE、7L3QNB、JM1MUA、JA1WLO、JG1LHB 合計 22局



最後に、千葉県立船橋県民の森の使用許可を快諾していただいた公園管理事務所の関係者の皆様にこの場を借りまして厚く御礼申し上げます。

2015年度 JJIYNA 第3回 ウォーキングFOXハンティング（練習会）

FOXハンティングの練習を目的としたウォーキングFOXハンティングの第3回目が下記の概要／ルールで開催されました。

【練習会の概要】

日時： 2015年11月28日（土）14:00～
場所： 船橋市運動公園 船橋市夏見台6-4-1
スタート時集合場所：体育館前
反省会： ココス夏見台店 船橋市夏見台4-1-1（自由参加）

【FOX発見練習会ルール】

- ・ 一旦全員集合が必須ではありませんが、FOXが電波を発出するまでは地図の「集合場所」付近での待機をお勧めします。
- ・ 会場近辺まではモバイルでの移動もOKですが、FOX探索は必ず「徒歩」で行って下さい。
- ・ モバイルで来場の場合の駐車場ですが、総合運動公園には南側と北側の2ヶ所に駐車場があります。ただし、イベントなどが開催されると空きが無い場合もありますので、その場合は周辺の場所に自己責任で確保して下さい。
- ・ 時間になりましたらFOXから電波が出ますので、FOX探索を開始してください。
- ・ アンテナ／無線機を抱えての移動になりますので、一般通行人、車には十分に注意して行動して下さい。（アンテナエレメントの先を物、人にぶつけないように細心の注意をお願いします）
- ・ FOXを発見しても狂喜乱舞しないで下さい。他参加者に悟られないように、まだFOXを見つけていないような仕草でカムフラージュしてその場を離れて下さい。
- ・ FOXの場所の口外は厳禁です。
- ・ FOXの場所には小さなボードを準備しますので、発見車はコールサインと発見時間をボードに記入してください。
- ・ 順位は、後日このページやJJIYNA掲示板で報告します。
- ・ あくまで技術修練、自己訓練が目的なので基本的には毎回の賞品／賞状のたぐいはありませんが年間でなんらかの賞品／賞状は必ず出します。
- ・ 当日の表彰式はありませんので、FOX発見後は基本自由解散です。ただし、交流も目的ですので、毎回反省会と称してのお茶会を開催します。
- ・ 今回は、ココス夏見台店で開催しますのでFOXを早く発見した人から順番にお店で座席の確保をお願いします。

【FOXの概要】

- ・ 送信周波数：432.76MHz（使用状況により当日変更あり）
- ・ 送信出力：0.5W
（電波到達範囲：ハンディ機の高さアンテナで約1km以上）
- ・ 電波の編波：垂直編波
- ・ FOXの高さ：1～2mの位置から送信します。

- ・ できるだけ目立たない場所に隠しています。送信機が盗難に合わないよう送信者は送信機から少し離れた場所から監視の予定。

【今回の探索エリア】

運動公園の地図の範囲内です。自分の目と耳と感でFOX探索をお願いします。



【連絡／モニタ】

FOX の電波は常にモニタしておりますが、万が一電池がなくなって電波が止まってしまったとか、変な電波が出ている時などは下記へ連絡をお願いします。

無線：144.76 MHz (Call: JF1XPH 矢野)

【FOX 役と FOX】

今回の FOX 役は第 2 回の優勝者である JF1XPH 矢野会長に努めていただきました。

矢野さんは、第 2 回 FOX で活躍した JL1CML 木村さん作成の FOX 発信装置を更に進化させました。

元々の装置は PIC (Peripheral Interface Controller) マイコンで動作し ARDF 競技会用のプログラムが書きこんであり、コールサインの登録/FOX ID の設定/送信 (休止) 時間の設定などが内部のタクト SW およびロータリーエンコード SW で選択/設定できるようになってはいましたが、電波の発射/休止時間の設定は選択枝が少ない状況でした。

矢野さんは、搭載されていたプログラムを逆アセンブルしてソースコードを解析し、今回の練習会に理想とする電波送信 25 秒、休止 5 秒の繰り返しとなるようにソースコードを修正、リコンパイル (ビルド) して PIC マイコンに書き込みしたものを使用しました。

聞いたところによれば、現役時代の昔取った杵柄だったそうで、会長の隠された才能を発見してしまいました。



【第3回練習会結果】

春日部市から参加の JS1MRW (早船さん) を含め JL1CML, JG1KLK, JH1EKM, JI1KCU, 7L3QNB, JA2SWH, JJ1GRK, JG1DVY, JH1RFU, JA7THE, JF1XPH(FOX) の全 12 局の参加がありました。

今回は初めて 430MHz 帯で、かつ FOX の送信出力 0.5W と従来よりも大幅に電力 UP しての練習会となり JJ1GRK 高木さんが



設計/技術講習会作成の 3 エレ八木アンテナ、JL1CML 木村さん設計/領布した 30/60dB 減衰器を組み合わせでの参加が何人かおりました。

このバンドは 2m よりも電波が反射しやすいので参加者をかなり混乱させるものと予想をしておりました。しかしながら、意外と建物による反射が少なく、運動公園内の施設が一部工事中だった為スタート地点からのとるべき探索ルートが余り多くなかったという点もあって、割合と短時間で FOX の近辺に近付くことができましたようです。

ただ、送信出力が 0.5W であった為これまでよりも一層至近距離での方向探索が難しくなってしまった面もあり最後の最後でかなり時間を要した局もありました。FOX 役と記録用の掲示版を見つければ FOX 発見ということではなく、あくまでも FOX 送信機を発見しなくてはならないというルールにも曖昧さあって少し反省が残りました。

上位 3 名の成績は下記のとおりです。

順位	CALL	発見までの所要時間
第 1 位	JL1CML	5 分
第 2 位	JA7THE	12 分
第 3 位	JJ1GRK	12 分

2 年前に FOX 位置のすぐ近くで移動運用実験をした土地勘があつたりもしたせい (?) か、優勝の木村さんの探索時間 5 分とこれまでの最短時間でした。



開催目的の一つでもある親睦を兼ねた反省会がココス夏見台店で参加者のうち 7 名が出席して開催され、次の開催方法/場所等について意見交換などが行われました。

(反省会飲食会計の余剰金 277 円はクラブ会計に寄付する予定です。)

今年度最後の第 4 回の練習会は、2016 年 3 月 19 日 (土) に開催する予定で、FOX 役は第 1 回に続き JA7THE が努める予定です。

場所、時間は決定次第 FARE-Net 掲示板等でお知らせしますので参加予定の各局は準備をお願いします。

【FOX（役）と FOXハンターの皆さん】



JA7THE/1 遠藤

スリランカでアマチュア無線と世界遺産を楽しんできました

J A 2 S W H 佐竹康雄、J A 1 O E V 伊藤正則、J G 1 K L K 田中大輔

スリランカに行って「パイルアップを受けよう」「世界遺産を見よう」をテーマに今年2月28日にスリランカ説明会が開催されました。この説明会をトリガーに船橋市アマチュア無線クラブで2名の有志から応募があり、クラブ外からも2名の参加希望者があって合計5名でツアーを進めました。時期はシルバーウイークの連休がある9月中旬をターゲットにフライト手配、アマチュア無線ライセンス申請、ホテル手配、現地移動手段の確保、等々、出発の約4か月前から準備を開始しました。

今回のツアーはパッケージツアーを使わず手造りのオリジナルツアーです。フライトを除き全てインターネット経由で行いました。ホテル選びは目的のひとつである①無線運用するためのアンテナが設置できる(交渉が容易である)こと、②料金が安いこと、③世界遺産までのアクセスが容易であること、等を条件にネットで検索し、メールで交渉もしました。移動手段の確保もメールで交渉しながら予約しました。こうして各パーツを組み合わせて「楽しいスリランカの旅」の骨組みが出来上がりました



メンバー揃いのキャップ



コロンボ市内を走る3輪自動車



コロンボ中心部の夜景

1. アマチュア無線のライセンス取得と運用

アマチュア無線の運用を行うには現地通信管理局 (TRC : Telecom Regulatory Commission in Sri Lanka) の許可が必要です。TRCの処理自体は比較的早いのですが、セキュリティ上の理由で、ライセンス取得には軍部 (Ministry of Defense) のライセンス発行に対する合意が必要になってきます。これらの認可に時間がかかります。またスリランカ人の推薦状が必要になってきます。このためQRVの4か月前の2015年5月からライセンス取得の手続きを開始しました。ライセンス取得のお手伝いをしてくれたのは、4S7VK (Mr. Victor Goonetilleke : 元スリランカ無線連盟会長) で、4か月掛けて4名分のライセンスを取得することができました。JA1OEV、JG1KLVにとっては初めて英語で申請書を作成するということにもトライしました。ライセンス取得のためには次の書類が必要です。

- ① TRC指定の免許申請書およびカバーレター
- ② 日本の免許証、免許状の英文証明
- ③ パスポートコピー、写真2枚

これらの書類を4S7VK経由でTRCに送りこみました。スリランカまではEMSを使ったところ3日程度で彼の手元に無事に書類が到着しホッとしました。EMSは早くて確実に届くので便利です。出発の約2週間前には軍部の許可も下り、あとは1週間分のライセンス料(約200円)を支払いライセンスが受けられます。コールサインは外国人に対してはラストレターにGuestを表す「G」が付いたコールサインが割り当てられます。今回のメンバーにはイニシャル+Gのコールサインが発給されました。

各人のコールサインは4S7YSG佐竹康雄、4S7MIG伊藤正則、4S7DTG田中大輔、4S7TKG幸島徹で免許内容は全員にオールバンドでSSBは1KWppまで運用可能なAdvanced(最高クラス)が発給されました。

【ライセンス発給に関するエピソード】発給の前々日、まだクアラルンプールの空港で接続便を待っている間にJ01VTのスマホにFacebookでTRCの免許担当官のMr. Janaka Ravindraから友達リクエストがあり「お前のライセンスの準備はできている」とメッセージが入りました。続いてJA2SWHも友達関係を樹立しライセンス発給前に挨拶を交わしました。この担当官とは今でも時々Facebookでメッセージの交換をしています。これで次回からの免許取得は容易にできること間違いなしです。



JA10EV、J01VVT アンテナ設置中



運用中のJG1KLK/4S7DTG



運用中のJA2SWH/4S7YSG

これまでの海外運用はハムの友人の家に長期間泊まりこみ昼夜無線にどっぷり浸かるというパターンでした。今回は朝から午後の早い時間は世界遺産を楽しみ、日本が開けてくる夕方から無線を楽しもうというパターンにトライしてみました。

今回スリランカに持ち込んだ機材は次の通りで、預け荷物30kgのリミットの中を4名で分担しました。

リグ：TS-570(100W)、IC-706(100W)、300Wリニアアンプ

アンテナ：7MHzダイポール、AH-4+ロングワイヤ、同軸20m×2本

安定化電源：DM-330MV(32A)、SS-330X(30A) ※220V用に設定済

その他：Hamlog用パソコン+USBIF4CW+パドル ×2セット、工具他

アンテナ設置用ポールは現地調達でコロombo市内の金物店で調達しようと考えていました。ところが4S7VKから6m伸縮ポールが借用できたのでこれを使ってアンテナとするにしました。移動用の車がロングボディのハイエースワゴンだったのでこの伸縮ポールは車にスッポリ入れて移動できました。



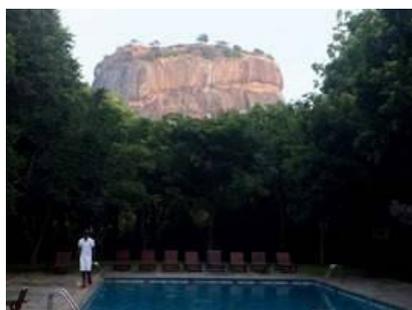
左 4S7VK (Mr. Victor Gunawarudanna) 、右 4S7CF (Mr. Calvin Fernando) と記念撮影

スリランカ滞在中の最初と最後の夜は4S7VK宅で夕飯をいただき運用しました。そしてスリランカ国内移動中には東海岸にロッジを持っている4S7CFのところへ2晩滞在して運用をしました。4S7CFのロッジはベンガル湾に面した海岸にあり周りに家もなく人工雑音がないFBなロケーションであり、DPアンテナでヨーロッパや日本からパイルアップを受けて無線が楽しめました。ロッジ前の海にはサンゴ礁もありシュノーケリングが楽しめるのですが無線と観光ツアーで海に入る時間がなかったのが残念でした。次回訪れる時には十分余裕を持って滞在したいものです。

2. 世界遺産を巡るツアー

スリランカは北海道より少し大きい程度の国土ですがここには世界遺産が8つあります。今回はこのうち「岩山の古代都市シーギリヤ」「ダンブラ石窟寺院」「ポロンナルワ仏教遺跡」「キャンディ仏歯寺」の4か所を訪れました。シーギリヤは約200mの高さの岩山が平原の中にポツンとそびえ立っています。この上には古代の王宮跡があり中腹の崖壁にはフレスコ画の「シーギリヤ美人」が描かれています。

この岩山へは朝食後の早い時間に登りましたが30℃の暑さの中だったので片手にミネラルウォーターのペットボトルを携えて汗をかきながら登って行きました。山頂まで着くと爽やかな風が吹き、遠くまで続くジャングルが見渡せ登ってきた時の疲れが吹っ飛びました。



ホテルから見たシーギリヤロック



岩山の壁に描かれたシーギリヤ美人



山頂でメンパ全員で記念撮影

スリランカは日本と同じ仏教国で生活習慣や考え方も日本と似ており親しみやすい国です。こんな中であちこちに仏教にかかわる遺跡があり今回はそのうちの3か所を訪ねました。ダンブラは小高い岩山に石窟が彫られておりその中に仏像が納められた寺院になっています。一方キャンディ仏歯寺はブッダの歯が祀られており8月に行われるペラヘラ祭りでは仏歯が納められた容器が象の背に乗せられ街を練り歩きます。これら仏教寺院を訪れる時に注意しなければならないのが境内に入る時には裸足になる必要があることです。こんな時のために捨ててもいいような靴下を持参することをお勧めします。

第1が日本人は裸足で熱帯の日差しで熱くなった石畳を歩くのが苦手なので足の保護のため。

第2が石窟寺院のように湿気があるところでは裸足で歩くと悪性の「水虫」に感染することがあるのでその保護のためです。



ダンブラ石窟寺院全景



洞窟内の仏像



キャンディの仏歯寺

ポロンナルワは古代の都市(旧首都)で広い敷地内には仏教遺跡が数多く残っておりその中でも1つの岩石から彫った巨大なブッダの涅槃像、立像、座像のあるガルビハラ寺院は有名で一見の価値があります。ここで学んだのは仏像の前で記念写真を撮るときは仏像に背/尻を向けて写真を撮るのはマナーに反するので必ず仏像に対して斜めまたは横向きになって顔をカメラの方に向けて撮ることです。



ポロンナルワの仏教遺跡



仏像の前記念撮影はこんな風に



ガルビハラの涅槃像

世界遺産以外にもスリランカには楽しみが沢山あります。その中で今回は「セイロン紅茶」の茶畑のある海拔約2000mのヌワラエリヤ地方を訪ね茶摘み風景や紅茶工場の見学、本場の紅茶の購入を楽しみました。またスリランカでは熱帯の熟れた美味しいフルーツが安価で簡単に手に入りそれを楽しむのも旅の楽しみのひとつです。このため最初の2泊はコロombo市内のアパートメントホテルに滞在し敢えて朝食は自炊を選びホテルに隣接したスーパーマーケットでパパイヤ、マンゴ、パッションフルーツ、パイナップル等々の果物を購入して果物だけでもお腹が満たされるくらい食べました。美味しかったです。

スリランカでの食事はというとメインはカレーです。日本で味噌汁を飲んだり、醤油をかけて食

べるようにスリランカではそれがカレーなのだと思います。地方の高級ホテルのレストランへ行ってもカレーのbuffetが中心。ハム之家に招かれてもカレー。辛い物が苦手な人には地獄かもしれませんが日本のカレーとは少々異なり香辛料が効いた様々なカレーをかけた白飯やココナツライス(キリパツ)、ホッパ(クレープのような焼き物)はとても美味しいです。毎日2食はカレーで過ごし満足しました。



パイナップル、マンゴ、パイナップル



カレーのランチプレート



ホッパとカレーを囲んだ夕食

この旅行では免許手続きをしてもらった4S7VKや宿とアンテナを提供してもらった4S7CFの他にも何名かのハムとお話しできました。TRCでは会議のために来ていた4S7VG(Mr. Vasanth Guruge) スリランカ無線連盟会長、他幹部の面々、Victorさんの家では近所の4S7JLともお話しできて無線を通じた国際交流ができました。

今回の行程と訪れた街(ピンクが訪問した世界遺産)

ヌワラエリヤの紅茶工場と茶摘み風景



イベントインフォメーション

製作講習会 “itendo のキットを作る！FM ラジオの巻” を実施します。

日時 2016年1月16日（土）15時からMAX 20:00まで
itendo（アイテンドー）という、最近できた部品店のキットを作る会です。

このお店は品ぞろえも独特、そしてキットを作るのには少々慣れが必要ですので、講習会で特徴をお話すると共に、キットの作り方のコツを会得してもらおうというわけです。

はんだ付けで何か回路を作ったことがある方が対象です。
詳細を知りたい方は、AKIT-307 で検索をしてみてください。
なお、キットはスピーカーを鳴らす力がありますが、部品としてはスピーカーではなく、両耳イヤホンが付属します。

作るのはこれです⇒

場所 飯山満公民館



担当 JJ1GRK 高木

■ 「平成27年度 防災フェアふなばし」のお知らせ

例年の通り、連絡会の公式行事として参加します。今回もアマチュア無線の公開運用実演が組み込まれておりますので、沢山の皆さんのお手伝いよろしくお願いします。

日時 2016年1月30日 9:30 ~ 13:00

場所 船橋市民文化ホール・船橋市中央公民館前広場

アンテナ設置は8:00からの予定です。

担当 JA1WHD 稲村

■ 「千葉ハムの集い」参加要請

JARL 千葉県支部主催の「千葉ハムの集い」が開催されます。

場所 四街道市文化センター 日時 2016年2月14日（日）

内容 JA1YAA の公開運用を支援します（7MHzは本局のみの運用という条件です）

クラブ員の皆様へ 予定を空けておいて下さい。

詳細がわかりましたらHPに案内を出します。

担当 JA7THE 遠藤

記事の訂正について

連絡会ニュース71号の記事に誤りがありましたので、訂正します。

・一頁、防災訓練参加者リスト中のコールサインにミスがありました。

東部地区 参加者 JA1NAL は誤りで、正しくはJI1NALです。

・六頁、特別記念局の運用レポート中の表現の誤りを次のように訂正します。

（誤）当日から遡ること数日はお空の電波伝搬コンディションの良い日が続き、

（正）当日から遡ること数日はお空の電波伝搬コンディションの悪い日が続き、

事務局からのお知らせ

■免許状の更新について

更新済みですが、写しが未提出の方
半年以内に有効期限が切れる局
既に免許が切れている局

・ JN1TQJ 下田 様	・ JS1GXN 井手 様
・ 7M1FDP 坂本 様	・ JJ1GRK 高木 様
・ JA10EV 伊藤 様	・ JE1FUT 井岡 様
・ JA1EDJ 篠田 様	

○免許の更新について忘れずに、手続きをお願いいたします。
また、局免許を更新された際は、新免許状の写しを事務局宛てに必ず送付してください。
写しの提出をもって更新の確認といたします。

(平成27年12月15日現在)

事務局担当：危機管理課 武井

新入会員のお知らせ

■平成27年は次のお方が仲間入りされました。

- ・ 7月入会 JI1FCY 葛西さん(習志野台在住)、JI1MKN 三田さん(北本町在住)
- ・ 11月入会 JL1CML 木村さん(芝山在住)

編集後記

2009年から初詣は干支に因んだ神社めぐりをしています。この年は丑、妻からの指令が出まして毎年探するのが私の役です。但し、近距離でないとダメという制約条件があります。2017年は私の干支につき、すでに候補地は見つけました。永田町の日枝神社です。一回りすると2021年65歳、田舎で年金生活かもしれません

発行 船橋市アマチュア無線非常通信連絡会 船橋市アマチュア無線クラブ 担当 JS1IWA